

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

2013~2014年度 国際ロータリーのテーマ
ロン D.バートン

RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

会報

2013 ▶ 2014
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **集中と調和**

会長/中出敏彦 幹事/大嶋孝広

プログラム

- 本日
「我が生い立ちPart 2」
平井 誠治 会員
- 次週予定
来賓卓話「塩分の摂取について」
札幌医科大学特任助教授
管理栄養士 三上 奈々様

No. 2570
第7回 8月28日
No. 2571
第8回 9月4日

出席報告

前例会

会員総数	39名
出免会員	8名
出免出席	5名
基準会員出席	21名
出席率	71.05%

前々々

第5回 8月7日	
欠席会員	11名
内メイクアップ	4名
修正出席率	81.57%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F



会長報告

1. 本日は安孫子ガバナーを迎えての公式訪問例会です。安孫子ガバナーにおかれましては早朝より会長幹事懇談会、クラブ協議会とお疲れ様でした。また、クラブ協議会メンバーの皆さんもお疲れ様でした。後ほどの卓話でもお話があるかもしれませんが、地区テーマ「ロータリーの基本を見つめ変革するロータリーを实践しよう」について熱い意思と指針を示されました。

しました。



委員会報告

社会奉仕委員会 堀 委員長
次週例会は移動例会で、あんどん反省会を開催致します。場所は漁師の店富丸です。時間はいつもの通り18時30分点鐘です。弁当とワンドリンク付きです。お間違えのないようにお願いします。



幹事報告

- 赤平RCより8月の例会変更と9月の例会案内を受領しました。
- 砂川RCより8月第4例会変更の案内を受領



ニコニコBOX

- 本日はお世話になります。
国際ロータリー第2510地区
ガバナー 安孫子建雄様
第1グループガバナー補佐 茶谷 恵一様

- 安孫子ガバナーのご指導に感謝いたします。
中出会長
- ガバナーの公式訪問、留萌の地へお越し戴き
ありがとうございます。 大嶋幹事

前 回	303,000円
今 回	12,000円
累 計	315,000円

プログラム……………

「ガバナー公式訪問例会」

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 安孫子建雄様

本日は留萌クラブを訪問させていただきありがとうございます。会長さんも緊張されるとの事ですが、私も大変緊張をしております。7月より正式なガバナーとしての役割が始まるわけですが、ここに至るまで2年近く勉強と証する研修を受けてまいりました。そちらの方が長かった感じですが、7月に入ってしまいますとアツと言う間に8月の末を迎えた感じがします。

公式訪問も本日で25番目となりました。ちなみに私の同期の隣のガバナー(第2500地区)に昨日電話をしたところ、あちらは既に40番を超えていましたので、やられたなという感じです。私の公式訪問の予定は、11月の末までに終わらせようと考えています。3クラブ、或いは2クラブ合同例会というのがあまり無いものですから、殆んど1クラブづつ回るとこんな予定になります。今日はこのような機会ですので、2~3お話をさせていただきます。

実はこの留萌の地は知らない地ではありませんで、私の商売が小麦粉を売っておりますのであちこち商売させていただいており、この留萌にもお得意様があります。名前を出していいのかわかりませんが、お話では会員勧誘のお話があるとの事ですので、私も後ほどアタックしてみようと思います。この麵屋さんで作っているルルロツソというパスタがございまして、このルルロツソが出る切っ掛けになったのが、この地区の農業団体や留萌の振興局の皆さんの努力

がありまして、なんとかこの地区の良い品物を作りたいとお話があって、粉にする協力をさせていただき、出来上がった物でございます。日本の地物で作ったパスタとしては大変優秀な商品でございます。イタリアと少し違った味ではございますが、非常に独自の味がする良い麵に仕上がったと思います。勿論皆様方もご試食されたと思いますが、是非この地の商品として育てていただきたいなと思っております。

また、隣の増毛町には私のひい爺さんが函館で商売をしていた頃に一時お店を持っていた関係で、この日本海側にはご縁がございます。先々週も増毛の知り合いの果樹園を訪問して、サクランボをたらふく食べてきました。そんな事で、この地は身近に感じる所でございます。

道の便が大変良くなっておりまして、大和田まで高速が続いている事が計算外で、家を出たのが朝の8時15分で、こちらに着いたのが9時45分でした。私が営業で回っていた頃は、留萌は少し遠い感じがありました。しかし今は1時間ちょっとで来れる場所になりました。ですからこの第1グループの4クラブは、江別からの日帰りコースとしてガバナー訪問させていただきます。前ガバナーの細川バストガバナーは少し遠距離でしたので、こちらに来た時は多分泊まられたと思いますが、私の場合は残念ながら泊まらないで毎朝通勤という形を取らせていただきました。前段が長くなりましたがお話に入らせていただきます。今日お話をしたい事をスクリーンに出しておりますが、順番にお話をさせていただきます。

まず最初に今更の事ですが、公式訪問とは何ぞやという事からお話をさせていただきます。

公式訪問は、ロータリーの重要な問題に焦点を当てて関心を持ってもらうこと。弱体、問題のあるクラブに特別な関心をはらう。ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加してもらう。

地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。などがありまして、留萌クラブさんは特別問題があるクラブでもありませんし、またガバナーが公式訪問をする事により、

意欲をかき立てると言われても、私自身そんなに力があるわけでもございませんので、公式訪問によってロータリーの色々な話をする中で、会員のロータリアンとしての意識を高めてもらう事だと思っております。

次に、国際協議会について少しお話をさせていただきますが、これはガバナーを育てる、研修する会でございまして、この会議に出て全部終了しますと“ガバナーになっても良い”“ガバナーにしますよ”、という会でございます。勿論R I会長がおり、その会長の指名を得て私たちはR Iの会員になっております。この国際協議会は1週間ほどあり、まず1番目には頑張りなさいということで激励され、会長エレクト(今の会長のロン・バートン)が話した事を聞くことです。この時に、今年の方針が示される訳でございます。

そして、ガバナーが継続しているプログラムを勉強しなさいと言う事と、最後に少し大切な事として、クラブと地区のリーダーを指導し、研修と意欲を与える為の実際のテクニックに関する研修がございまして、リーダーを作るとするのが大きな仕事となっています。まだリーダーにもなっていないのに、こういう事をするっていうのも何か変なのですが、“そういう役割があるよ”という事で指導されます。この会議には全世界のガバナーエレクト532人が出席しますが、出席の際は必ず同伴で出席する事になっており、奥さんあるいは家族が出席しますので532人×2の出席で、R Iの役員スタッフを合わせますと1,300人から1,400人の大所帯で、ここで会議をすることになります。私たちはサンディエゴのホテルでこの会議を開催し、参加しましたが、最終日には地区の財団委員長も招集されましたので、1,500から1,600名の会議が開催されました。

このアメリカサンディエゴは、東海岸の風光明媚な所でございまして、港には大変豪華なヨットやクルーザーが停泊しています。しかしここは、アメリカ海軍の軍港でありまして、陸軍もありますし、空軍の基地もあります。つまり軍都という事になります。最近ではハイテク産

業の一大集積地となっております。ですから、この港には原子力空母や潜水艦などが出入りする所でございます。退役した航空母艦のミッドウェイが係留されており、博物館になっております。この近く歩いてすぐの所にホテルがあります。

この国際協議会の初日の様子をスライドで観ていただいておりますが、この方がロンD・バートンで、この様な公式の場で話すのは彼にとって初めての事になります。この演説の終わりごろに、今年のテーマが発表されます。ほとんどこれを聞くために行ったみたいなのですが、「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」が発表されました。これは英語ですが、下に日本語で「ロータリーを実践し・みんなに豊かな人生を」と書かれており、英語が得意でない方でもどうしてこんな訳になったのかなと、“?”が出るんじゃないかと思えます。仲間内の話でもこれは変だねという事でした。しかし、もう印刷物として出しているものですから、これで行こうという事になりました。また、田中R I会長の話もありましたが、平和について話され、大変素晴らしいスピーチでございました。平和について話されましたがキチッと平和について話されたのは田中会長が初めてだったのではないかと思います。本当に素晴らしい会長さんでした。この大会での私の席は、一番前の席でございまして、右から2番目でございました。なぜか分かりませんでした。後から気が付いたのですがアルファベット順だったみたいです。隣の方が居なければ私が1番になっていたかもしれません。

研修は日本語でありましたので、アメリカまで行って何で日本語で研修を受けなければ、と思ったのですが、「そんな事言ったらって仕方がない、英語で言われたらもっと分からないぞ」という話で1週間過ごしました。懇親会では息抜きで各国から出し物があり、私たちは奥さん達同伴の方が東京音頭を踊って、旦那はハッピーを着て手拍子という出し物をいたしました。地区の財団委員長も来られていましたが、2510地区からは遠藤地区財団委員長パストガバナーが来

第6回 8月21日(水) 天候/晴

られておりました。最後に、田中作次R I会長の国際大会への誘いのお話があり終了しました。

これからのお話は少し固くなりますが、活動計画書にも書いておきますので、そちらの方を後で読んで頂ければと思います。地区スローガンは「ロータリーの基本を見つめ変革するロータリーを実践しよう」としております。これは日本語訳で「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」のR Iテーマを見据えたもので、皆さんも英文のテーマを読んでいただき、前文が書かれておりますので、ぜひそちらの方も読んで頂ければと思います。クラブ地域、そして世界で活躍するロータリアンになろうという事で、今現在、世界中で活躍している方はたくさんおりますし、国際奉仕の事業を通じ海外へ行って頑張っているメンバーの方もたくさんいらっしゃいます。今活動しているクラブではあまりR Iというものを意識していないメンバーの方が多いのではないかと思います。我々のロータリークラブは、R Iとして世界に繋がっているんだという事を色々な資料もありますので、よく読んでいただき、理解してもらえればと思います。次に地区とクラブの行動指針とみんなで行き届くサブテーマを上げさせていただきました。これらについては後で、読んでいただければと思います。

今回、地区に未来の夢計画推進委員会というものを作っております。これは奉仕プロジェクト委員会と財団委員会の合同会議体で、奉仕事業と財団について一緒に話そうという委員会でございます。この背景について詳しくは申し上げませんが、未来の夢計画が始まったという事で、これを機にやってみようという事で委員会を一つ作らせていただきました。それとクラブの将来を見つめてクラブの研修リーダーの設置をしてみたいと思います。こちらのクラブは伝統のあるクラブですから、その様なリーダーはたくさんおられると思いますが、将来のために継続するリーダーの養成と研修プログラムの実施をお願いするところでございます。皆様すでにご存知のR Iの戦略計画ですが、夢計画の本格実施と戦略計画に基づくクラブ運営を皆様と

ともに進めて参りたいと思います。

この長期計画の中にある公共イメージと認知度の向上とありますが、今年の地区大会の前日会議の中の講演と、パネルディスカッションを企画しております。

今、インターネットを通じてロータリーの色々な事がわかります。利用についてはご専門の方が多くいらっしゃると思いますので、是非クラブでこれらを利用しながら情報を捉えていただければと思います。ロータリーショーケースという物があり、各国のロータリーの活動でどんな物が行なわれているのかわかります。それによりロータリーのブランドを向上させようとしております。

今ロータリークラブは加盟国が200カ国になり、会員数が1,219,801人で、これは多少変動しておりますので、約120万人と覚えておけば良いと思います。クラブ数34,462クラブがあります。地区は537地区、ゾーンが34あり、私たちは第1ゾーンに属しております。日本は1、2、3の3つのゾーンに分かれております。新会員は1年間に12万人増えておりますが、退会している会員も約12万人おります。そこでロンバートンR I会長が3年計画でこれを130万人にしたいと言っております。日本の会員は88,000人で、10万人を切っております。一時は13万人の会員がおりました。それで日本も10万人にしようとして動いております。34地区あり、ガバナーも日本には34人いる事になります。

ロータリーの目的(綱領)を変更致しました。これは原文は変わらないのですが、綱領というのが解りづらいということで、3~4年がかりで特別な委員会を作って日本で約し直したということです。これらについても賛否両論で、何でロータリーの「綱領」という良い言葉を「目的」にしたんだという意見がでております。しかし、しばらくはこれで行くと思いますので、この訳文を味わっていただければと思います。

ロータリーの夢計画は財団の方向が変わりましたよという事で、これも皆さんでしっかり勉強していただければと思います。

10月の19日20日の地区大会ですが、本大会の

午後の講演会には福島県飯館村の村長さんをお呼びして講演をしていただきます。今年の夏も福島キッズキャンプを北海道で、飯館村の子供たちを迎えて開催した事もありまして、村長さんの話を聞くこととなります。最後に村長さんのお話が終わり、皆で歌を唄う演出を考えておりますので、先ほどDVDで流した最後の方だけでも覚えていただければと思いますので、ご協力の程お願いします。参加する人に限りますが、ぜひ多くの会員さんに参加していただければと思っています。福島キッズキャンプも留萌クラブの皆さんにご協力いただき、8月1～5日のスケジュールで子供たちが楽しんで帰られました。感謝のお手紙をいただいたりしております。ありがとうございました。

あと少し時間がありますので、国際大会についてお話をいたします。昨年はバンコクで国際大会を開催いたしました。今年はリスボンでございます。ポルトガルですからスペインよりまだ西になります。何でこんな遠くで国際大会をするのかと思っておりましたが、こんな事がなければリスボンなんか行く機会が無いという事で行って参りました。田中会長ですから沢山の人数で行こうという事で、2,000名が参加いたしました。この地区からは40名



のツアーで参加いたしました。田中会長ですから「君が代」が流れ、第二部でしたが、大きな声で歌って参りました。外国で君が代を歌うのはオリンピックでも行かない限りもう無いのではと思いますので、おもいきり歌って参りました。来年はシドニーでございます。時差ありませんし、オーストラリアで近いので皆さんで行きたいなと思います。その翌年がサンパウロ、ソウル、アトランタと続きます。オンツアーとかの委員会で行きますと、今年は熊澤さんで、サンパウロが細川さん、ソウルが私が委員長となっております。アトランタは羽部さんが委員長になります。サンパウロは大変だなと思いますが、ぜひシドニーには皆さんとで行ってみたいと思います。

すべてのロータリアンが、人生の大半をロータリーに捧げる事は難しいが、ロータリーの心を持って毎日を過ごす事は可能です。地区会員の皆さん、家族の皆さん、ロータリーを感じ、親睦を重ね奉仕を続けましょうという事で掲げさせていただきました。皆でロータリアンになろう。ロータリーの会員ではなく、ロータリアンになろう。という事をお話させていただきました。私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

No.2570 第7回 8月28日

●本日 移動例会「あんどん反省会」

結婚記念日 9月3日 大嶋 孝広

会長報告

1. 先週のガバナー公式訪問例会ご苦労様でした。無事終了したことに感謝いたします。また、ガバナーより礼状が届いております。回覧いたします。

幹事報告

- 芦別RCより9月例会プログラムを受領しました。
- 砂川RCより9月例会プログラムを受領しました。
- 米山記念館より館報と賛助会員秋季例祭の案内を受領、回覧いたします。



ニコニコBOX

• 写真いただきました。 古野会員

前 回	315,000円
今 回	1,000円
累 計	<u>316,000円</u>



プログラム

「あんどん例会反省会」

▶Aグループ

メンバー：山本会員、中出会員、渡邊会員、
長谷川会員、大嶋会員

(1)今年のアンドん例会の良かった点、悪かった点

今年のアンドん例会は、例年より待ち時間が少なく、運行もスムーズに進んだと思う。集合時間を遅くしたのが待ち時間を短くしたのだと思うが、まだ遅くしても良いのでは？

集合時間を遅くし、現地で例会を行った事で、夕食を無くす事が出来、例会場費の節約にも繋がり、今年のアンドん例会は、上手く行なわれたのではないかな。

(2)あんどん例会の今後について

イベントが少ない留萌には、地域を盛り上げ、子供たちに夢を与えるには良い事だと思うし、それに留萌ロータリークラブが参加するのは賛成だ。

あんどん例会の事ではないが、もっと市民参加型(見物人が飛び入り参加する)の祭りにした方が良いと思う。(やってる人達だけが楽しんでると言う批判が有るから)

前夜祭が、派手過ぎてメインのアンドん行列が霞んでるように思える。前夜祭とあんどん行列を合体させた様な事が出来ないのだろうか。

▶Bグループ

メンバー：堀会員、行徳会員、鈴木会員、
鵜城会員、遠藤会員、森(幹)会員、
西谷(恭)会員

(1)今年のアンドん会の良かった点、悪かった点

- けが人が無くてよかった。
 - 待っている時間は長かったが、終了時刻は予定通りであった。
 - リハーサルが雨で中止になり、当日のリハーサルに変更になったが上手くいった。
- (2)あんどん例会の今後について
- 待ってる間に何かパフォーマンスをした方がいい。
 - 会員の理解も必要だが絵もそろそろ変えてはどうか？

▶Cグループ

メンバー：古野会員、関野会員、二ノ宮会員、
西谷(英)会員、佐藤会員、福士会員、

(1)今年のアンドん会の良かった点、悪かった点

- 事故もなく、雨にも当たらず良かった。
- おおむね時間通りであった。
- 普段通りこなせた。
- あんどん作成時の作業が楽しい。
- マンネリ化してきた。

(2)あんどん例会の今後について

- パフォーマンスをした方がいい。
- ローターも跳人をやる。
- あんどんが赤いので、天狗の格好をしても面白い。

▶Dグループ

メンバー：渡部会員、清水会員、齋藤会員、
高橋会員、燕会員、阿部会員

(1)今年のアンドん会の良かった点、悪かった点

- Mr 大工の活躍が良かった。
- やはり出発が遅くなった。
- 山車が劣化してきた。
- バイトの人にはしっかりと説明が必要。

(2)あんどん例会の今後について

- 獅子舞などのパフォーマンスをする。
- 人が山車の陰にいる感じなので、上にあげることを考える。